



「自然エネルギー推進の町」宣言を

町長＝今後の状況を見て検討

問

館岩地域の町有地に大規模なメガソーラー発電施設が設置されます。

事業会社「南会津太陽光発電所」の所在地は。

また、正式契約の時期は。

町長

会社の所在地は東京府中央区ですが、建設着工までに本町に移転したいと聞いています。また、発電施設に関する土地の賃貸借を、11月28日に契約しました。

問

この施策で町の自然エネルギー発電量が膨大になります。

「自然エネルギー推進の町」を宣言すべきでは。

町長

今後の状況を注視し、より具体的な導入目標の設定や実績値を含め検討します。

非耐震町有建築物の管理計画は

町長＝廃校小学校など5棟は耐震化計画なし

問

学校など公共施設の耐震診断の結果、非耐震施設と判断され今後解体や耐震補強の計画されている建物と費用は。

町長

耐震診断をした町有建物は33棟で、耐震工事が必要とするものは29棟あり、このうち小学校18棟は今年度中に工事が完了します。残り11棟の耐震化の計画は、下表のとおりです。

町有建物の耐震化計画

区分	施設名称等	概算額等
計画中	本庁舎	建替え
検討中	館岩総合支所	1,200万円
検討中	伊南総合支所	7,300万円
検討中	南郷総合支所	5,800万円
検討中	南郷体育館	3,500万円
検討中	南郷総合センター	2,200万円
計画なし	廃校小学校など5棟	—

問

旧針生小学校の校舎は、非耐震施設との診断から利用できないと認識していましたが、「南会津森林組合」の事務所として利用されることに地区住民は理解できません。

利用可能と判断した理由は。

町長

「森林組合合併推進協議会」で、暫定的に本所を田島地域に設置すると決定したことから、4地域からの通勤距離などを検討した結果、旧針生小学校の校舎が候補に挙がりました。事務所としての利用はあくまで暫定的であり、町も針生区の意向を確認しながら検討します。

その他の質問
・健康維持に取組む人を賞賛するヘルスポイントの導入を